

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

KOBELCOが実現したい未来

末永く安全・安心に使える技術・製品・サービスを提供し、社会に新しい価値を提供し、今と未来をより良いものにする

ROIC
6%以上ROIC
8%以上CO₂削減
30～40%純資産比率
40%台前半

2 中長期の経営戦略

1. 事業基盤の再整備

中国での合併会社設立、価格改善・コストダウン、グローバル競争力維持の検討

2. 新規需要の捕捉と事業拡大

エネルギー転換に関連した事業拡大、DX技術との組み合わせによるコト売り・ソリューションビジネス展開

3. 生産プロセスのCO₂削減

アンモニア混焼の既設改修、高炉へのHBI多配合等で削減目標の達成を推進

4. サステナビリティ経営強化

KOBELCO-Xの活動を通じた事業戦略実現、非財務指標を含めた経営

3 対処すべき課題

① 外部環境の急速な変化対応

- ・ 米国政権交代に伴う関税・エネルギー政策変更への対応
- ・ サプライチェーン・カーボンニュートラルの潮流への急激な変化

② 国内基盤の課題克服

- ・ 国内人口減少に伴う需要通減への対応
- ・ 働き手不足の顕在化と対処

③ 事業採算性の向上

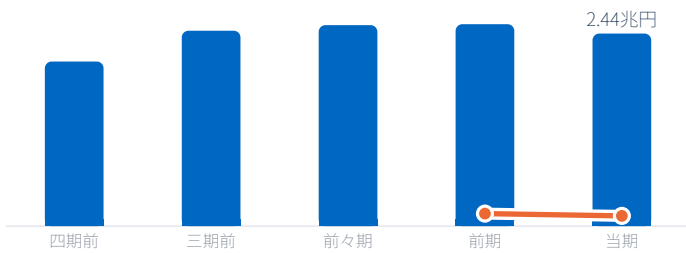
- ・ アルミ板分野で収益化に時間要している課題への対応
- ・ 原材料調達コスト高騰への対応

面接で使えるポイント

- ・ 2017年の品質事案を契機に企業風土を変える取組みと、ボトムアップで制定した企業理念による組織変革
- ・ MIDREX®プロセスで世界シェア60%以上を占め、世界初の100%水素直接還元鉄プラント商業機を受注した技術力
- ・ 2030年で2013年度比30～40%のCO₂削減目標に向け、電力事業でアンモニア20%混焼に取り組む低炭素化戦略

証券コード 5406

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2.44兆円営業利益率
5.3%財務健康度
40点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 59.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
832万円
鉄鋼内 6位/38社平均年齢
40.1歳
鉄鋼内 30位/38社平均勤続
15.5年
鉄鋼内 32位/38社女性管理職
3.8%
鉄鋼内 12位/32社男性育休
155.0%
鉄鋼内 1位/32社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)神戸製鋼所【5406】：株価・株式情報

